

和がはし

きざはし【階】〈梯〉はしご段。地域の皆様と健康生活へのかけはし。



2008. 7

地方独立行政法人 那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1

TEL 098-884-5111(代表)

TEL 098-887-1199(急病センター)

<http://www.nch.naha.okinawa.jp/>



那覇市立病院

理念「和と奉仕」

- 一、私たちは、市民の安心できる病院をめざします。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するように努めます。
- 一、私たちは、診療内容をわかりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療をめざします。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院をめざします。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。

那覇市立病院

「患者の権利」

- 一、誰でも、人権が尊重され平等に良質な医療を受ける権利をもっている。
- 一、誰でも、自分で病院や診療方法を選ぶ権利をもっている。
- 一、誰でも、十分な説明のもとに診療を受ける権利をもっている。
- 一、誰でも、自分の治療上のプライバシーが尊重される権利をもっている。
- 一、誰でも、自分の診療記録の開示を求める権利をもっている。

目次 CONTENTS

「地方独立行政法人」って何ですか？ (事務局長 宜保 哲也)	2
「那覇市立病院広報誌」発刊にあたり (理事長兼病院長 與儀 實津夫)	3
理事就任のあいさつ(理事兼副院長 久高 弘志)	4
理事に就任して (理事兼副院長 島袋 洋)	4
理事就任挨拶 (理事兼副院長 中森 えり)	5
監事就任挨拶 (学校法人石川学園理事長 石川 正一)	5
地域医療連携室のご案内	6
がん相談支援センターにご相談ください	7
外来点滴センター紹介	7
登録医紹介	8
新たな放射線治療装置を導入しました。	10
初期研修医(1年次)	11
編集後記	11

案内図





事務局長

宜保 哲也

「地方独立行政法人」って何ですか？

平成20年4月1日、那覇市立病院は、「地方独立行政法人」としてスタートしました。

ところで皆さん、地方独立行政法人って知ってますか？普通「独法」(どっぽう)と言っていますが、平成16年に出来た新しい制度です。私たちの病院は全国で5番目に設立された法人ですので、ご存知ない方がほとんどというのも無理はありません。

独法の仕組みを大まかに説明すると下の図の通りです。

私たちが独法化に踏み切った大きな理由は、今までどおり救急医療を維持していききたい、地域がん診療連携拠点病院としてより充実した医療を提供していききたい、地域の中核的急性期病院として市民や地域の診療所・病院から信頼される医療機関であり続けたい、という思いを実現するためでした。激変する医療制度改革のなかで、市立病院が生き延びていく最良・唯一の道であると思っています。

市長が市立病院に指示する中期計画の中で

- ① 小児医療をはじめとする365日24時間救急医療体制の維持・充実
- ② 地域の中核的急性期病院として、また南部医療圏の地域がん診療連携拠点病院として高度医療の充実及びがん医療水準の向上
- ③ 地域で完結する切れ目のない医療を提供するため、地域医療機関との連携強化
- ④ 市の保健・福祉行政との連携協力、災害時の医療拠点
- ⑤ 医療スタッフの専門性・医療技術の向上

等が謳われており、市立病院としての公的使命は変わりません。

那覇市立病院は、新しい経営ツールを活かし、全職員が一丸となって、市民・地域の医療機関から信頼され選ばれる急性期医療の地域中核病院・地域がん診療連携拠点病院として、また医療従事者の技術が学ばれ、磨かれ、発揮することができる働きがいのある病院を目指していますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

地方独立行政法人の仕組み（概要）





「那覇市立病院広報誌」発刊にあたり

理事長兼病院長

與儀 實津夫

那覇市立病院広報誌の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

今年平成20年、那覇市立病院は開設後28年目を迎えました。この間、医療環境の変化は予想を超えるものでしたが、那覇市立病院はその都度難関を乗り越えて参りました。

当院は「和と奉仕」の理念のもとに、「医療機能評価病院」「地域がん診療連携拠点病院」「臨床研修指定病院」等の認定獲得を経て、医療レベルの向上に努めて参りました。また、小児・産婦人科を含めた365日24時間救急医療を市民へ提供することが出来たことも大いに喜びとする所であります。

しかし、国から次々に打ち出される医療制度改革、すなわち民間・公立を問わない医療機関の淘汰・再編の意図はますます明らかになって来ました。実際、総務省は市町村の財政状況の落ち込みや自治体病院の経営悪化に対して、自治体病院自身による具体的な改革案の提示を求めています。

一方、全国の自治体病院では看護師の確保がますます困難となり病棟閉鎖を余儀なくされ、また加重な勤務状況に疲れ果てた勤務医が開業や民間病院へ転出して行くために病院の存立そのものが不可能となる現象がおきつつあります。

那覇市立病院も決して例外でなくなりました。那覇市立病院が市民へ提供して来た医療をこれからも堅持して行くにはどうしたらよいかを真剣に模索して参りましたが、当院が今後も存続して行くためには「地方独立行政法人化」しかないという結論に至りました。

那覇市立病院は、平成20年4月1日より「地方独立行政法人・那覇市立病院」として再出発致しました。行うことは、従来通りの救急・高度医療を提供することであり市民に必要とされる那覇市立病院として存続し続けることであると肝に銘じております。

「地方独立行政法人・那覇市立病院」発足にあたり、発刊されるこの広報誌が、市民、患者さんにとって那覇市立病院内外の医療情報源として役立つことを祈念してやみません。

平成20年4月1日



理事就任のあいさつ

理事兼副院長

久高 弘志

今年の4月1日付けで、全国の自治体病院に先がけて那覇市立病院は非公務員型の地方独立行政法人に移行しました。我々は独法化により、以前より病院運営の自由度は拡大しましたが、それと引き換えに自己責任という義務も負うこととなりました。近年、高齢化社会の到来にもかかわらず、国の低医療費政策の影響で医療環境はますます厳しさを増しています。国民医療費はパチンコ産業と同じく約31兆円で国内総生産(GDP)比の約8.0%と、経済協力開発機構(OECD)加盟30カ国中で22番目にしか過ぎません。また、人口1000人当たり医師数はOECD諸国の平均3.0人に対し、日本は2.0人と医師不足の状態です。フリーアクセス、国民皆保険という他の国に類をみない、すばらしい日本の医療制度は医療従事者の献身的な努力によって成り立っているのが現状です。特に自治体病院の公共性と経済性の両立は困難を極め、9割の病院が赤字に落ちいています。自治体の財政状況の悪化や医師不足から、今地方の自治体病院は統合廃合、民間移譲、規模の縮小、産科や小児科の廃止に追い込まれ、医療の崩壊が叫ばれています。特に年間の救急患者さんは5万人と全国の病院の中でも有数の多さです。市民皆様が安心して暮らせるように、救急医療を継続的に守っていくためにも、那覇市立病院に対する、ご理解とご支援を今後とも、お願いいたします。



理事に就任して

理事兼副院長

島袋 洋

皆さん今日は！『理事に就任して』というテーマを与えられて、実は大変困りました。さて、私自身に何ら変わったことでもあったかと自問をしたが、殆ど何も変わっていないと思います。変わったことがあるとすれば、病院全体のことを優先順位1位に持ってきたため、脳神経外科の先生達に無理を強いていることを心苦しく思っていることでしょうか。その他の職務における使命感、責任感などはむしろ一層強くなり、自分自身を追詰めているように思います。700名余の職員が一致団結して病院をより一層良くしていこう、という雰囲気作り、環境作りに少しでもお手伝いできればと考えています。

それは兎も角、日本初の地方独立行政法人那覇市立病院(非公務員型)として4月1日から発足しましたが、基本的にはやること成すこと殆ど変わりません。大きく変わったことは公務員から非公務員になったことでしょう。身分上の問題で、今まで勤めていた職員には目に見えるものではありませんので、何の変哲も無く日々が過ぎていると思います。地方公務員法の適用外となり、定数条例の呪縛から解放され必要な部署には職員が増員できるようになりましたので本採用、正職員が増えました。

那覇市民や県民の健康と安全・安心の医療を提供する病院として、地域の中核病院として確固とした地位を獲得するには健全経営がなされてなければ提供できません。私達一人一人が患者さんを第一に考える医療を行えば、自ずと先は明るい職場になるものと確信しています。院長(理事長)の姿勢・指針は決まっていますので、同じ船に乗ってしまった船員の一人としてあるいは一等航海士として舵取りの“お手伝いさん”という心境です。



理事就任挨拶

理事兼副院長

中森 えり

平成20年4月1日、地方独立行政法人那覇市立病院與儀實津夫理事長より理事の任命を受けました。これまでも増して経営責任が問われる重責に身が引き締まる思いです。

今、日本は少子高齢・人工減少社会を迎え、医療や社会保障制度について将来の展望が見えにくい状況に置かれています。そのような中で医療を取り巻く環境の変化に対し柔軟かつ迅速に対応しながら、より良い医療を市民に提供し続けていくために、那覇市立病院は地方独立行政法人として新たな一步を踏み出しました。

しかし、経営状態が変わっても組織は1日で180度変わるものではありません。良いところは残しさらに育てながら、新たな価値観と風土を自らの手で作り改革していかなければいけないのです。これからの1～2年が正念場だと思っています。まだ生みの苦しみの中にいますが、求められているのは、目の前の問題を解決することと、未来に向かって後続く世代のために長期的なビジョンを描くことの両方です。常にその両方を秤にかけながら、人材を育て人材が集まる組織作りを目指していきたいと考えております。

特に看護部としては7対1看護配置が可能となり、質の高いきめ細やかな看護を提供し患者さんの満足度を高めると同時に、看護師にとっても働きやすくやりがいのある職場作りができるチャンスです。夢と希望を持って、一步ずつ前に進んでいきますので、これからもよろしくお願ひ申し上げます。



監事就任挨拶

学校法人 石川学園
理事長

石川 正一

理事長より監事という大役を頂きました。監事という役職はどんな時にも中立な立場から物事を判断し、監事としての意見を所見としてお話しなければなりません。これから監事としての役職を精一杯まっとうして行きたいと思っております。よろしくお願ひします。

学歴

昭和43年3月 琉球大学法文学部商学科卒業

平成7年3月 琉球大学大学院法学研究科法学専攻(修士)卒業

略歴

平成2年4月 学校法人石川学園設立認可、理事長就任

平成5年4月 大育電子医療専門学校設立認可、校長就任

平成7年11月 税理士事務所の開業にともない、日本税理士会に登録

所属団体の役職等

平成11年5月～現在 全国経理学校協会理事・財務委員長・県支部長

那覇商工会議所2号議員

北那覇法人会税制委員会副委員長

沖縄地方労働基準審議会委員

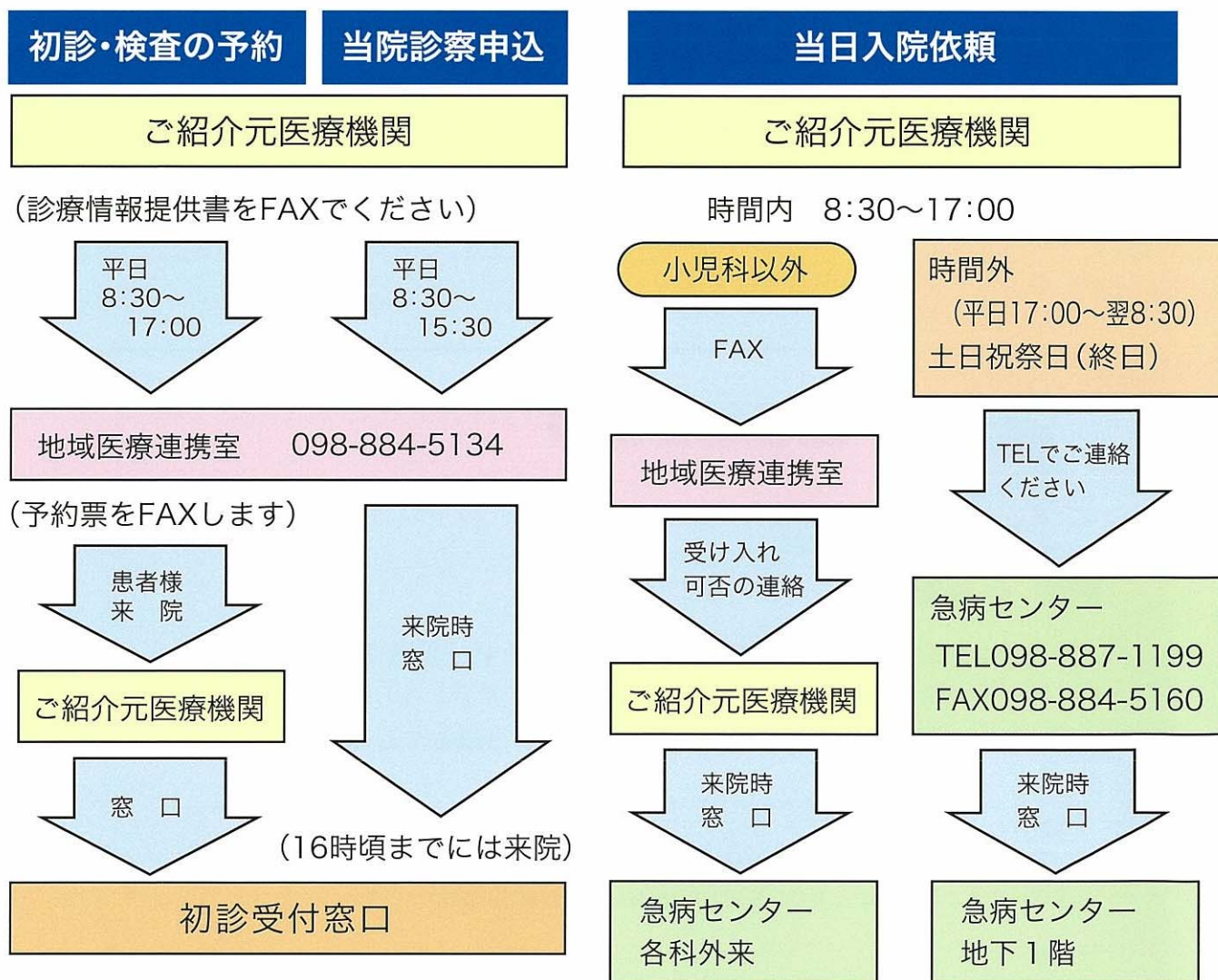
地域医療連携室のご案内

当院と地域医療連携を通じてより良い市民へのサービスが提供できるよう院内の体制を整えております。

連携室の主な業務

- 初診予約
- 検査予約（CT、MRI、RI）
- 当日受診受付
- 入院依頼
- 紹介元医院（病院）や診療所との連携・調整

※地域医療連携室は、医療機関（医師）からの紹介をお受けするものであり、個人（患者）様からの直接のご利用申し込みは承っておりませんので、ご了承ください。



※小児の入院依頼に関しては直接小児科外来(TEL098-884-5111 内線157)へご連絡下さい。
※地域の先生方からのご要望・返書に関する事などお問い合わせにも迅速に対応するよう心がけています。

地域医療連携室連絡先

TEL 098-884-5134(直通)
FAX 098-886-5502(直通)

がん相談支援センターにご相談ください

がん相談支援センターは、患者さんをご家族のために、ともに考え、ともに歩みます。

ご相談は、センターに直接お越しいただく方法と、電話でお話をうかがう方法があります。

がんのことや
がんの治療に
ついて知りたい



医療費はどのくらい
かかりますか？



今後の療養や
生活のことが心配



地域がん診療連携拠点病院 那覇市立病院 がん相談支援センター

月～金曜日 9:00～17:00

電話：098-884-5111（内線280・293）

FAX：098-886-5502

外来点滴センター紹介

現在の医療において、薬剤の発達、副作用対策の発展や、患者のQOLの向上に伴い、外来化学療法を受ける患者さんが増えています。私たち外来点滴センターでは、安全で、安心して治療が受けられるように、センター長をはじめ専任の薬剤師・看護師で外来化学療法を行っています。また、ケースワーカーへ医療費などの相談や、入院から外来治療への移行など各病棟との連携をとりながら行っています。

私たちは、「笑顔どう宝」をモットーにし大切な治療時間を少しでも、穏やかな気持ちで過ごせるよう環境作りに力を入れています。室内には、リラックスできるようにBGMを流しています。

電動ベッド6台とリクライニングチェア3台、各ベッドにはオーバーテーブルとそれぞれのベッドをカーテンでプライバシーを確保できるように配慮しています。また、軽い食事や読書もできるようにDVDの鑑賞、書籍や飲み物のセルフサービスコーナーも設けています。治療を受ける場所だけでなく、患者さん同士が情報交換をしたり、気持ちを共有しあったりする場となっています。



登録医紹介

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。
オープンシステムも備えておりますのでぜひご利用下さい。
お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL098-884-5134(直通)



あかみねクリニック

院長 赤嶺 弘

小さな総合病院です



胃カメラ、大腸カメラ、超音波・脈波検査しています
インフルエンザ、各種予防接種しています
特定検診、癌検診(胃癌、大腸癌、肺癌)しています

〒901-2112 浦添市沢岬896

TEL 098-873-0071 FAX 098-873-0072

● 診療科目

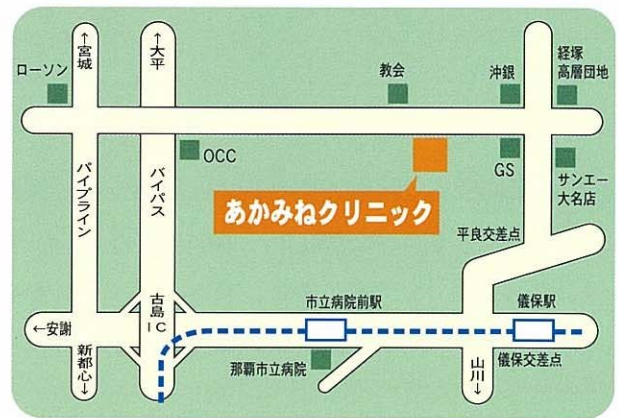
内科・消化器科(胃腸・肝臓)・小児科
皮膚科・リハビリ整体・統合医療

● 診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後14:00~18:00	○	○	休診	○	○	○

休診日：日曜・祝祭日・水曜午後

● 駐車場有



医療法人 森の会 首里城下町クリニック 第一 第二

～地域のかかりつけ医を目指して～



医師 田名 毅
医師 比嘉 啓

第一クリニック(外来)

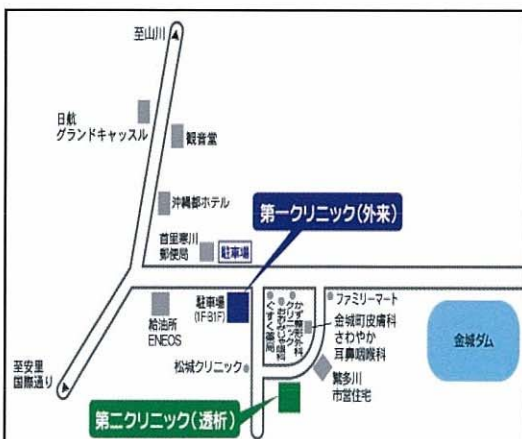
〒902-0062 那覇市松川3丁目18番地30号
TEL098-885-5000 FAX098-885-5007

診療科目	内科一般(外来)、高血圧、腎臓病、リウマチ、 膠原病、高脂血症、糖尿病、循環器疾患	
受付時間	通常	8:30~12:00 13:00~17:30
	(木)	7:30~12:00 13:00~16:30
	(土)	8:30~12:00 13:00~16:30

第二クリニック(透析)

〒902-0071 那覇市繁多川3丁目5番18-4号
TEL098-833-1001 FAX098-833-1006

診療科目	血液透析(外来)	
診療時間	(月・水・金)	8:15~13:00 14:30~22:00 (夜間透析あり)
	(火・木・土)	8:15~17:00



当院と連携しております登録医を随時紹介していく予定です。

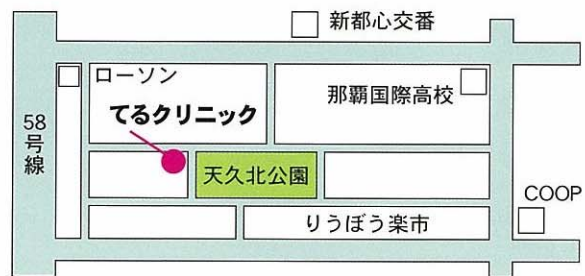


整形外科 てるクリニック

〒900-0005
那覇市天久2-5-38

TEL 098-860-0707
FAX 098-867-7441

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00 ~13:00	○	○	○	○	○	○
15:00 ~17:30	○	○	休	○	○	休



安木内科

院長 仲宗根 安樹

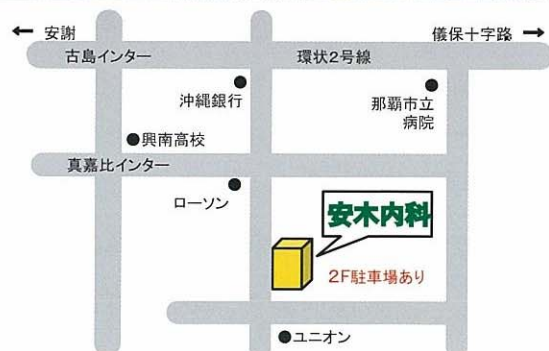
診療科目

- 内科 高血圧・糖尿病・腎臓病
リウマチ・痛風
- 血液透析

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~1:00 (受付8:30~12:30)	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~6:00 (受付1:30~5:45)	○	○	○	/	○	/

休診日: 日曜・祝祭日・木、土曜日午後

〒902-0063 那覇市真嘉比93-1
TEL:098-882-4300 FAX:098-887-4600



(あいうえお順)

新たな放射線治療装置を導入しました。



放射線科
医長 足立 源樹

平成17年に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けた那覇市立病院では、従来よりもさらに精度の高いがん医療を行うため、平成19年3月より高性能な放射線治療装置(米VARIAN社製 CLINAC21EX)が稼働しています。

がん放射線治療は手術・化学療法と並んで悪性腫瘍に対する治療の三本柱の一つとして重要で、機能・形態の温存を可能にする優れた治療法です。また、患者さんの肉体的負担も比較的軽く、高齢者あるいは合併症を有する患者さんにも安心して受けていただける治療法です。

今回、新たに導入した装置はこれまで行われてきた放射線治療に加えて、病巣に高線量の放射線を集中して照射できる“定位放射線治療”や、正常組織になるべく放射線をあてずに病巣には高線量の照射を可能にする“IMRT(強度変調放射線治療)”にも対応できる装置です。那覇市立病院では近い将来これらの高精度放射線治療も順次開始していく予定です。

那覇市立病院では地域がん診療連携拠点病院として、がん治療に携わるスタッフも育成し、地域におけるがん診療の充実を考えております。

放射線治療外来は月～水曜日および金曜日のそれぞれ午前中となっております。放射線治療に関してのお問い合わせ、あるいは外来診療は、地域医療連携室を通してお申し込み下さい。

初期研修医(1年次)紹介



石野 理恵

出身地：千葉県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：体を動かすこと、バレエ

一言：いつも笑顔を決やせずに、2年間の研修医生活を頑張ります！いろんなことを学ぼうと思います。よろしくお願いします。



下門 杉子

出身地：沖縄県
出身大学：長崎大学
研修医

趣味：海

一言：長崎にいました。東京にも少し居ました。だけど、沖縄が一番好きです。いろんな人からいろんなことをいっとこ取りで学んですくすく育ちたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



上江洩 一平

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：空手

一言：当直明けでも「ホントに当直明けなの？」って言われるくらい毎日元気いっぱい頑張ります。よろしくお願いします。



瀬嵩 万貴

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：剣道

一言：働き始めて様々な人との出会いがありとても充実しています。一日一日大切に頑張りたいです。どうぞよろしくお願いします。



上間 貴仁

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：バスケット

一言：忙しいとぼやかずに元気に頑張ります。日々成長できるよう充実した研修を送りたいと思います。よろしくお願いします。



平良 済

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：バレーボール

一言：2年間の貴重な研修医生活を楽しまたいです。よろしくお願いします。



蝦名 由紀子

出身地：茨城県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：旅行、スポーツ

一言：たくさんの方に支えていただき、充実した研修生活が送れています。ありがとうございます。日々笑顔で頑張りたいとおもいますのでよろしくお願いします。



平良 優次

出身地：沖縄県
出身大学：横浜市立大学
研修医

趣味：旅行、サッカー

一言：2年間という研修医の時間を有効に使っていききたいです。よろしくお願いします。



定金 雅之

出身地：岡山県
出身大学：大阪市立大学
研修医

趣味：オーケストラ、スノボ、旅行

一言：憧れの沖縄での生活を始めることができました。早く一人前になれるように頑張ってくださいと思います。



平良 理恵

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：テニス

一言：「2年後笑顔でいられるように」を目標に頑張ります。研修生活元気いっぱい頑張ります。



佐渡山 伸子

出身地：沖縄県
出身大学：琉球大学
研修医

趣味：フルーツ

一言：多くの人に助けられて充実した研修生活を過ごしています。日々成長していけるよう頑張りたいと思います。

編集後記

今回、那覇市立病院広報誌「きざはし」を発行することになりました。名称の「きざはし」は「地域医療連携広報誌」から引き継ぎ、その役割も引き継ぐ事になりました。新しい「きざはし」が地域住民の健康の向上や地域医療機関との連携に少しでもお役に立てていただければ幸いです。

「きざはし」編集委員 照屋 努

外来担当医師表

地方独立行政法人  那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1
TEL 098-884-5111(代表)

科名	診療	月	火	水	木	金	受付時間・特殊外来等		
内科	午前	総合初診	宮良 忠	喜屋武 幸男	知花 なおみ	照喜名重一	豊見山 良作	※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 ※同一診察室で午前、午後の担当医が異なる場合は原則として午後1時をその区切りとします。 [予約再来における主な担当分野] 呼吸器：喜屋武・知花・照喜名 消化器：島尻・仲地・豊見山 循環器：崎原・田端・旭・眞志取 腎臓・透析・膠原病：宮良・糸数 血液：新垣・内原 糖尿病・内分泌：豊見永・平良 神経：小林	
			旭 朝弘	佐久間 淳	仲地 紀哉	古堅 高之	内原 潤之介		
			上原 圭太	大平 葵	上原 圭太	小林 奏	村方 健治		
		下地 耕平	—	—	—	—			
		再来	一診	—	小林 奏	島尻 博人	—		旭 朝弘
			二診	眞志取 多美	糸数 昌悦	崎原 永啓	平良 剛		崎原 永啓
	三診		内原 潤之介	—	新垣 均	—	仲地 紀哉		
	午後	総合初診	金城 譲	新垣 均	照喜名重一	眞志取 多美	喜屋武 幸男		
			中田 円仁	中田 円仁	山内 桃子	村方 健治	旭 朝弘		
			糸数 昌悦	—	古堅 高之	—	下地 耕平		
		再来	一診	喜屋武 幸男	知花 なおみ	島尻 博人	—		新垣 均
			二診	豊見山 良作	宮良 忠	崎原 永啓	糸数 昌悦		崎原 永啓
三診			平良 剛	—	—	—	仲地 紀哉		
五診	田端 一彦	照喜名重一	田端 一彦	—	照喜名重一				
六診	—	崎原 永啓	平良 剛	金城 譲	豊見永 辰美				
小児科	午前	一診	知念 正夫	屋良 朝雄	神谷 素子	渡久地 鈴香	知念 正夫	毎週、担当医の変更あり 【乳児検診】月・木・金 (受付時間) 12:30~13:00 (診察時間) 13:00~14:00 【予防接種】月・木・金 (受付時間) 13:30~16:00 (診察時間) 14:00~17:00 ただし、任意の予防接種は木曜日のみ。(要予約) 【小児神経外来】 水曜日午後のみ。(予約制) (第1・3・5:城間 直秀) (第2・4:嶺間 博隆) ■印は、予約・紹介状のある患者さんへのみの受付となります。	
		二診	渡久地 鈴香	平山 良道	大城 征	大城 征	新垣 洋平		
		三診	新垣 洋平	桃原 由二	桃原 由二	平山 良道	平山 良道		
	一般診療	伊波 徹	知念 正夫	■知念 正夫	屋良 朝雄	屋良 朝雄			
		神谷 素子	大城 征	—	新垣 洋平	平山 良道			
		屋良 朝雄	—	—	桃原 由二	神谷 素子			
	午後	特診	【遺伝相談】	成富 研二	【未熟児】	神谷 素子	【内分泌】		渡久地 鈴香
			【心エコー】	伊波 徹	【神経外来】	城間直秀/嶺間博隆	【心エコー】		伊波 徹
			【循環器】	伊波 徹	—	—	伊波 徹		
外科	午前	川野 幸志	山城 和也	久高 弘志	久高 弘志	大城 健誠	【循環器外科外来】 第4金曜日(14:00~16:00) 担当医：山城 聡 乳腺・甲状腺外来：久高 弘志・久高 学 消化器外科：宮里 浩 小児外科：山里 将仁 漢方外来：友利 寛文 血管外科：川野 幸志 肝臓・胆嚢・膵臓：山城 和也 胸部(呼吸器)外科：上原 忠司		
		宮里 浩	久高 学	宮里 浩	上原 忠司	久高 学			
	午後	大城 健誠	川野 幸志	久高 学	久高 弘志	山城 和也			
		久高 学	山里 将仁	高江洲 享	山里 将仁	金城 泉			
		上原 忠司	—	—	友利 寛文	—			
整形外科	午前	初診	仲宗根 朝洋	大城 互	屋良 哲也	玉城 一	外間 浩	※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 脊椎外来：月(屋良)・金(仲宗根) 手の外科外来：火(外間) 金曜日の午後初診は交替制 リウマチ外来：水(玉城) スポーツ外科外来：水(午後)・木(午前)(玉城)	
		再来	屋良 哲也	外間 浩	玉城 一	大城 互	仲宗根 朝洋		
	午後	初診	大城 義竹	上原 史成	親川 知	松田 英敏	大城 義竹		
		再来	屋良 哲也	外間 浩	玉城 一	大城 互	仲宗根 朝洋		
産婦人科	午前	伊是名(産科)	渡嘉敷(産科)	渡嘉敷(産科)	伊是名(婦人科)	當間(産科)	【母親学級】 第1水曜日 13:30~16:00 【思春期外来】 木曜日 13:30~16:00 渡嘉敷		
	午後	當間 敬	當間 敬	伊是名 博之	渡嘉敷 みどり	伊是名 博之			
脳神経外科	午前	豊見山 直樹	豊見山 直樹	手術	百次 仁	百次 仁	午前 受付時間 8:30~11:00 診察時間 8:45~12:00 午後 受付時間 13:30~15:30 診察時間 14:00~16:30		
	午後	島袋 洋	島袋 洋	手術	豊見山 直樹	百次 仁			
皮膚科	午前	新垣 肇	川崎 恭子	川崎 恭子	新垣 肇	川崎 恭子	■印は、予約の患者さんへのみの受付となります。		
	午後	手術	新垣 肇	手術	新垣 肇	川崎 恭子			
眼科	午前	今泉 綾子	久志 雅和	今泉 綾子	池原 正康	久志 雅和	完全予約制です。(緊急患者は随時診察いたします。) 眼科外来の初診は、紹介状のある患者さんへのみの受付いたします。		
		久志 雅和	—	久志 雅和	久志 雅和	池原 正康			
	池原 正康	—	池原 正康	—	—				
午後	特殊検査・治療のみ	手術	特殊検査・治療のみ	高江洲 杉恵(斜視・小児外来)	特殊検査・治療のみ	—			
泌尿器科	午前	池原 在	山城 清治	呉屋 真人	山城 清治	呉屋 真人	(月~金曜日) 日帰り・結石破砕手術 ・前立腺針生検行っています。 ※印は結石破砕手術のみ		
	午後	呉屋 真人	外来手術	山城 清治	池原 在	池原 在			
耳鼻咽喉科	午前	神谷 義雅	神谷 義雅	太田・玉城(交際)	嘉数 光雄	嘉数 光雄	※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 ■印は、予約患者のみの受付となります。 気管食道科あり ※月曜日午後(第1月曜日：嘉数 光雄)(第2・3・4月曜日：新濱 明彦)		
	午後	※嘉数 光雄	※嘉数 光雄	手術	神谷 義雅	手術			
精神科	午前	小林 敬	屋宜 盛秀	※名古屋和彦	屋宜 盛秀	—	完全予約制です。現在、新患の受付はしていません。ただし、緊急患者は診療します。 ※第4水曜日は、屋宜盛秀が診療します。		
	午後	—	—	※名古屋和彦	—	—			
放射線科	午前	○	○	○	—	○	完全予約制です。(新患のみ) 午前中のみ診療いたします。		
	午後	—	—	—	—	—			
歯科口腔外科	一診	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	手術	仲宗根 康雄	歯科外来の初診は、紹介状のある患者さんへのみの受付いたします。 午後の診療は予約患者のみの受付となります。(緊急患者は随時)		
	二診	津波古 判	津波古 判	津波古 判	立津 政晴	津波古 判			
リハビリテーション科	午前	—	—	—	—	—	外来診療：金曜日 13:00~17:00(第4金曜日は休診) 運動療法：月~金曜日 8:45~17:00		
	午後	—	—	—	—	外間 浩			
救急	濱田 賢治 ・ 寺田 泰蔵 (但し、必要に応じて各専門診療科へつなく)						8:30~17:00		

*土・日曜日、祝日、慰霊の日、年末年始は急病センターにて終日診療 ※ 設置時間以外の月曜日~金曜日(12:30~17:00)は事前に予約が必要となります。(内線 127)
*手話通訳 【設置時間】 月曜日~金曜日(8:30~12:30)